

豊山町第4次総合計画後期基本計画案への町民討議会議の意見の反映状況

| 意見の要旨                                      | 対応  |
|--|---|
| 木陰道を整備し、うるおいのある街並みをつくるべき。                  | 目標1-2公園・緑地<br>(2) 公園・緑地の整備とネットワーク化<br>町内を安心して散策や移動でき、公園や緑地へ徒歩や自転車でアクセスできる緑の散策路を整備します。   |
| 三菱の工場名に「豊山」を付すよう依頼するなど、豊山ブランディングに努めるべき。    | 目標2-3観光<br>(3) 豊山町の魅力の発信・PR<br>各種メディアを活用した広報活動の強化やサイン整備などにより、豊山町の魅力を広く周知します。また、空港利用者が町内に滞在し回遊できる仕掛けづくりに努めます。  |
| 町内全てのコンビニにAEDを設置すべき。                       | 目標3-5消防・防災<br>(2) 防災・救急等の施設・設備の整備<br>町内のコンビニエンスストア等へのAEDの設置を進め、その周知を図り、救急体制を整備します。  |
| 小中学校をリフォームすべき。(トイレ、教室にエアコン設置等)             | 目標6-3学校教育<br>(2) 学習指導・教育環境の整備拡充<br>全小中学校の非構造部材の耐震保全や、防犯性・教育環境の向上、情報教育への対応のため、施設・設備を整備・改善します。  |
| 町民体育大会に企業枠を設けるなどして、在勤者と交流すべき。              | 目標7-1住民協働<br>(3) 産学官の連携強化<br>官学連携協定に基づく大学との連携事業を進めるとともに、地元企業等との情報共有のためのネットワークを形成します。また、具体的な課題に取り組むため、産学官の連携による調査・研究を進めます。   |
| 町民討議会議を小規模化したものを、年数回開催すべき。                 | 目標7-1住民協働<br>(1) 協働のまちづくりの意欲醸成と参加機会の拡大<br>大学と連携して開催している町民討議会議を継続するとともに、まちづくりサポーター制度を新設します。これにより、幅広い年代のまちづくりの担い手の発掘・育成や、多様な町民や企業・事業所等の町政への参加機会を拡大し、町政への関心とまちづくり活動への参加意欲を醸成します。 |
| 外国語でなくても平易な日本語でよいので、外国人にも分かりやすい方法で伝達してほしい。 | 目標7-3国際化<br>(1) 多文化共生の推進<br>地域住民と外国人が互いの文化や生活習慣を理解し、尊重し合い、日常におだやかに共生できるよう、在住外国人のためのわかりやすい情報提供を継続的・発展的に行います。また、外国人の生活調査を継続して実施するとともに、本町へ来訪する外国人の増加も見据えて様々な啓発や交流事業を推進します。       |